

科目名の後の ( ) は修得できる単位数 / \* 必修科目 ・ # 選択必修科目

区分	1年	2年	3年	4年	
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)。	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)。	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	科学・身体 (4単位以上)	■注意3 「スタディスキルズ」「学科入門セミナー」「キャリアデザインAI」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。	■注意3 「スタディスキルズ」「学科入門セミナー」「キャリアデザインAI」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。	■注意3 「スタディスキルズ」「学科入門セミナー」「キャリアデザインAI」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。	■注意3 「スタディスキルズ」「学科入門セミナー」「キャリアデザインAI」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。
	外国語 (5単位以上)				
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため必ず履修すること。■芸術工学基礎区分のうち「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得することが必修となる。■1年次に10単位、2～3年まで10単位を修得する目安で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習 (2) + デッサン基礎実習 (2) + 他の科目で6単位 (計10単位)	6単位修得	4単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎 (2) *まんが原論 (2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習 (2) *表現リテラシー (2) 物語基礎演習Ⅰ (2) 物語基礎演習Ⅱ (2) まんが制作基礎 (2) まんが論基礎 (2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム (CG)史 (2) コミックイラストレーション基礎 (2) デジタルコミック演習 (2)	*まんが作品制作基礎Ⅰ (4) *世界観構想論 (2) *作画技術演習Ⅰ (2) *作画技術演習Ⅱ (4) #まんが作品制作基礎Ⅱ (4) 三つの択内必修の一つ #まんが企画演習 (4) (Webコース推薦) #コミックイラストレーション演習Ⅱ (4) キャラクター類型論 (2) まんがメディア文化史 (2) イメージ創造演習 (4) 空間構成基礎 (2) キャラクター制作基礎 (4)	*まんがゼミ演習 (4) コミック背景デザイン (4) 背景設定デザイン (2) フルカラー・コミック作品制作 (2) まんが・アニメーション作品批評論 (2) メディアデザイン演習 (4)	まんが表現特論 (2)
	コース専門科目			Webコミック制作演習 (4) Webコミック特論演習 (4)	
	特別科目				*卒業研究 (10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位	1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	12	12	0	36
芸術工学基礎	20	10	6	4	20
必修	24	8	12	0	24
選択必修	4	0	4	0	4
選択	30	16	14	2	58
卒業研究	10			10	10
合計	124	46	48	46	152

※履修モデルはあくまでも目安です。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。

ストーリーまんがコース 履修モデル

科目名の後の( )は修得できる単位数 / \*必修科目 ・ #選択必修科目

区分	1年	2年	3年	4年		
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。 (年間履修限度48単位-学科共通修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教育科目を履修することができる。 (年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。 (年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。	
	芸術・デザイン (4単位以上)	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	→目安として12単位程度の履修を推奨する。 4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。 ■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)。 ■注意3 「スタディスキルズ」「学入門セミナー」「キャリアデザイン」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	
	科学・身体 (4単位以上)					
	外国語 (5単位以上)					
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため必ず履修すること。■芸術工学基礎区分のうち「芸術工学概論」「環境デザイン」とは「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「画像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得することが必修となる。■1年次に10単位、2～3年まで10単位を修得する目安で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。 コンピュータ基礎実習(2)+デッサン基礎実習(2)+他の科目で6単位(計10単位)		6単位修得	4単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2)	*まんが作品制作基礎Ⅰ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2)	まんが表現特論(2)	
		物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) まんが論基礎(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2) デジタルコミック演習(2)	#まんが作品制作基礎Ⅱ(4)(ストーリー・まんがコース推薦) #まんが企画演習(4) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) コミックイラストレーション演習Ⅰ(2) キャラクター類型論(2) まんがメディア文化史(2) イメージ創造演習(4) 空間構成基礎(2)	まんが・アニメーション作品批評論(2) メディアデザイン演習(4)		
コース 専門科目			まんが作品制作演習Ⅰ(4) まんが作品制作演習Ⅱ(4)			
特別科目				*卒業研究(10)		

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位	1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	12	12	0	36
芸術工学基礎	20	10	6	4	20
必修	24	8	12	0	24
選択必修	4	0	4	0	4
選択	30	16	12	2	56
卒業研究	10			10	10
合計	124	46	46	12	150

※履修モデルはあくまでも目安です。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるため注意すること。

コミックイラストレーションコース 履修モデル

科目名の後の( )は修得できる単位数 / \*必修科目 ・ #選択必修科目

区分	1年	2年	3年	4年	
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通修得単位-芸術工学基礎修得単位) →目安として12単位程度の履修を推奨する。	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位) →目安として12単位程度の履修を推奨する。	下記の専門教育科目をすべて履修した場合、年間で14単位の基礎教育科目を履修することができる。(年間履修限度48単位-学科共通科目修得単位-芸術工学基礎修得単位) →目安として12単位程度の履修を推奨する。	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	■注意1 左の各区分下の(～単位以上)を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、左の数字以上の単位を修得しなければならない。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	科学・身体 (4単位以上)	■注意3 「スタディスキルズ」「学科入門セミナー」「キャリアデザイン」の履修を強く薦める(これらの科目は年間履修限度48単位に適用されないので積極的に履修すること)。		■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	
	外国語 (5単位以上)				
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため必ず履修すること。■芸術工学基礎区分のうち「芸術工学概論」「環境デザインとはⅠ」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得することが必修となる。■1年次に10単位、2～3年まで10単位を修得する目安で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。	6単位修得	4単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) まんが論基礎(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2) デジタルコミック演習(2)	#まんが作品制作基礎Ⅱ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4) <small>三つ選の択内必修</small> #まんが企画演習(4) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) <small>(コミックイラストレーションコース推薦)</small> コミックイラストレーション演習Ⅰ(2) キャラクター制作基礎(4) キャラクター類型論(2) イメージ創造演習(4) まんがメディア文化史(2)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんが・アニメーション作品批評論(2) メディアデザイン演習(4)	まんが表現特論(2)
	コース専門科目			キャラクターイラストレーション演習Ⅰ(4) キャラクターイラストレーション演習Ⅱ(4)	
	特別科目				*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位	1年	2年	3年	4年	合計	
基礎	36	12	12	12	0	36
芸術工学基礎	20	10	6	4		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	16	14	26	2	58
卒業研究	10				10	10
合計	124	46	48	46		152

※履修モデルはあくまでも目安です。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。